

## 豊田自動織機のサプライチェーン分析

# 豊田自動織機のサプライチェーン企業は 5,319 社

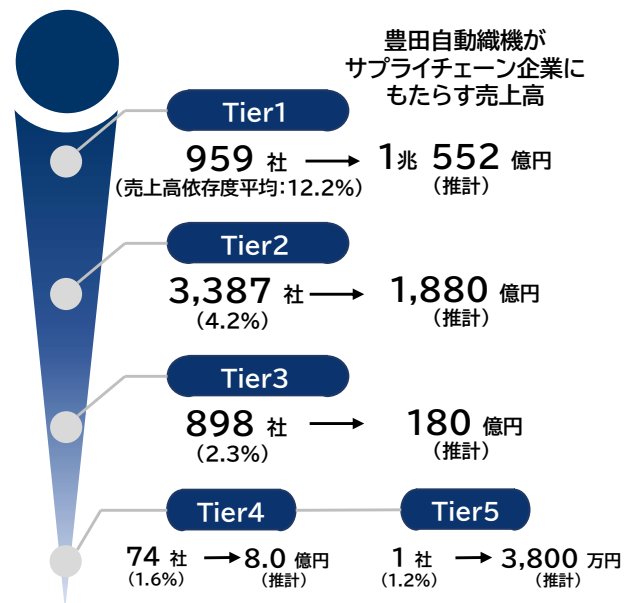
## 派生する売上高 1 兆 2,621 億円、うち 7 割が「愛知県」に

1月29日、繊維機械や産業車両、自動車・自動車部品メーカー大手の(株)豊田自動織機(東証プライム)は、製造している現行及び旧型の産業用車両エンジンや自動車用エンジンの一部で、性能試験での法規違反があったことを公表。これを受けて、エンジンの供給先でありグループトップでもあるトヨタ自動車(株)は、確認作業のため国内4工場6ラインの稼働を2月1日まで停止するとし、30日には豊田章男会長が会見で謝罪した。トヨタグループとしては、昨年12月のダイハツ工業に続く問題発覚となり、改めてサプライチェーン企業への影響が懸念される。

帝国データバンクでは、保有する「商流圏～売上高依存度推計データ」(※次ページ)をもとに、(株)豊田自動織機に対し、部品などのモノやサービスを提供する周辺産業(商流圏)の特徴や取引規模を、2023年時点のデータを基準に推計した。

### ■ 調査結果要旨

- 豊田自動織機を頂点とするサプライチェーン企業(売上高の1%以上を依存している企業)は、**国内に推計 5,319 社**あることが判明した。同社と**直接取引のある Tier1 は 959 社**、二次下請けである Tier2 が 3,387 社、Tier3 が 898 社と続く。
- これらの企業に**派生する売上高合計は推計 1 兆 2,621 億円**。特に直接 Tier1 企業にもたらされる売上高が 1 兆 552 億円と大きい。
- 特にトヨタグループのお膝元である「**愛知県**」に、**サプライチェーン企業の 50.1%、派生する売上高の 70.3% が集中している**。



### ※サプライチェーン（SC）企業の定義について

帝国データバンクが特許を取得した「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル（NIHACHI）」を用いて、任意の頂点企業に対して売上の1%以上を依存している企業

### 商流圏～売上高依存度推計データについて

上記「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル」を用いて、任意の頂点企業における商流上（サプライチェーン）の傘下企業や取引企業において、各社の売上高が頂点企業にどの程度依存しているかを算出（特許取得済）したデータ

頂点企業の直接取引先（Tier1）だけではなく、頂点企業と直接取引がないTier2（二次取引先）以降の間接取引でも売上高依存度を把握でき、頂点企業との取引額を推計できる点の特徴

## ■都道府県別の分析 トヨタグループのお膝元「愛知県」が社数、派生する売上高ともに最多

豊田自動織機のサプライチェーン企業を都道府県別に見ると、トヨタグループのお膝元である「愛知県」が2,666社で最も多く、全体（5,319社）の50.1%を占めた。さらに愛知県の企業に派生する売上高合計は推計8,878億円となり、豊田自動織機がサプライチェーン企業全体にもたらす売上高の70.3%が同県に集中していることが分かった。

以下、大都市圏の「東京都」（321社、1,218億円）、「大阪府」（298社、279億円）と続くが、愛知県に近接する「静岡県」（221社、370億円）、「長野県」（178社、225億円）、「岐阜県」（177社、165億円）が社数上位となっており、中部経済圏にサプライチェーン企業が集中している。

都道府県	社数	派生する売上高合計（億円）	都道府県	社数	派生する売上高合計（億円）	都道府県	社数	派生する売上高合計（億円）
北海道	26	39	石川県	56	31	岡山県	32	35
青森県	5	4	福井県	21	12	広島県	39	26
岩手県	15	17	山梨県	19	28	山口県	10	8
宮城県	39	149	長野県	178	225	徳島県	6	2
秋田県	4	0	岐阜県	177	165	香川県	9	1
山形県	24	7	静岡県	221	370	愛媛県	3	1
福島県	51	38	愛知県	2,666	8,878	高知県	5	2
茨城県	44	47	三重県	116	64	福岡県	108	289
栃木県	20	2	滋賀県	46	15	佐賀県	13	2
群馬県	48	16	京都府	113	242	長崎県	2	1
埼玉県	148	118	大阪府	298	279	熊本県	19	11
千葉県	36	6	兵庫県	82	100	大分県	10	7
東京都	321	1,218	奈良県	15	2	宮崎県	5	3
神奈川県	137	57	和歌山県	6	6	鹿児島県	8	2
新潟県	45	50	鳥取県	6	15	沖縄県	17	8
富山県	38	11	島根県	12	14	総計	5,319	12,621

## ■業種別の分析 —「製造業」がサプライチェーンの6割を占める

サプライチェーン企業を業種別に見ると「製造業」が最も多く3,030社（構成比57.0%）、派生する売上高は推計9,105億円となっている。

業種をより細かく見ると、社数では「自動車部分品・付属品製造業」が211社と最多。他にも「金型・同部分品・付属品製造業」や「金属プレス製品製造業」「電気機械器具卸売業」など、製造にかかわる業種が上位を占めた。また、資材や部品を運搬する「一般貨物自動車運送事業」や「受託開発ソフトウェア業」など周辺業種も多いことが分かった。

業種	社数	派生する売上高合計（億円）
建設業	483	164
製造業	3,030	9,105
卸売業	885	2,584
小売業	27	45
運輸・通信業	231	184
サービス業	601	487
不動産業	49	16
その他	13	37
総計	5,319	12,621

業種細分類	社数	派生する売上高合計（億円）
自動車部分品・付属品製造業	211	1,397
一般貨物自動車運送業	173	133
金型・同部分品・付属品製造業	163	57
金属プレス製品製造業	151	110
電気機械器具卸売業	124	507
各種機械・同部分品製造修理業	120	16
製缶板金業	119	15
受託開発ソフトウェア業	114	212
金属工作機械用・金属加工機械用部分品・付属品製造業	102	22
開閉装置・配電盤・電力制御装置製造業	99	12

## ■まとめ

豊田自動織機は、1月30日に国土交通省の立ち入り検査を受けるなど、事態の終息には相応の時間が掛かる見込みだ。トヨタグループとしては、昨年12月のダイハツ工業に続く不正発覚。豊田章男会長がグループビジョンの発表を前倒しで行い、体制の立て直しを急ぐこととなった。

なお、帝国データバンクの推計では、トヨタグループ17社を頂点とするサプライチェーン企業は国内に93,030社、派生する売上高は23兆8,776億円に上る。

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊

【問い合わせ先】 箕輪 陽介

03-5919-9341（直通）yousuke.minowa@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。